

# 〇〇〇の小技 第6回

## ～ OpenOffice.org Writer (ワープロ) で文字列を回転する方法 ～

ワープロ文書の中でタイトルなどの文字列を回転する必要が出た場合、どのようにすればよいのでしょうか？ まずは、見本を示しましょう。

文字列の回転ができる？  
どんな方法を使うの？

文字間隔、白抜き、縦横倍率なども！

### 文字列を図形化してしまう方法

文字列を回転させたい場合、文字列で打ち込んだものを図形化(アウトライン抽出など)して、図形オブジェクトに変換すればよいことはわかります。しかし、事後に文字列やその装飾を変更したい場合、再度、図形化などの手順を繰り返さなければなりませんし、ファイルサイズも大きくなる上、拡大すれば見苦しくなります。

文字間隔、白抜き、縦横倍率なども！

### OpenOffice.org の Draw (図形描画ツール) を使う方法

そこで、OpenOffice.org の Draw(図形描画ツール) を使うことを考えます。

Drawオブジェクトの挿入は、標準メニューから「挿入」→「オブジェクト」→「OLEオブジェクト」と進み、「OpenOffice.orgの図形描画」をクリックすると、Draw(図形描画)オブジェクトが挿入できます。Draw オブジェクトの中でテキストアイコンを選び、テキスト入力、文字装飾などを行い、テキストオブジェクトの回転をすれば、下のようなものが得られます。

図形描画ツール Draw を使う

この方法なら、図形オブジェクトとは異なり、フォントも自由に変えることも、その文字列の訂正などの改変もワープロの他の部分と同様にできます。図形に変換しているわけではありませぬので、ワープロ(Writer)の通常の部分と同様に事後の修正が可能です。一応要求どおりのことができたね。もちろんこのままPDF化してもその他のテキストと一体化してPDF作成が出来てしまいます。この方法は少し手間がかかっています。もう少し簡単な方法でできるのですが、皆さんわかりますか？

### OpenOffice.org の Writer (ワープロ) だけで済ませる方法

実は、OpenOffice.org の Writer だけで簡単にこれを実現できるのです。意外なところにそのアイデアのもとがあるのです。

標準ツールバーにある「鉛筆マーク」のアイコンをクリックして、Writer 内で図形描画機能を呼び出します。図形描画ツールバーの中の直線アイコンをクリックして、直線を引きます。この直線に沿って文字列が並ぶのです。直線をダブルクリックすると、文字列を入力できます(このときは水平向きになっています)。文字列を通常通り入力し、文字サイズ、文字装飾をすることも同様です。

最後に、その文字列以外の部分をクリックすると、直線に沿った文字列となります。直線の端をつかんで自由な角度に調節することができるのです。直線が見えて邪魔になりますが、直線を透明にすればよいだけです。これは、直線部分を右クリックして、直線のプロパティダイアログを表示し、線の種類(透明、実線、点線 etc)を変更すればよいだけです。